

<記入例>

様式第1 (第3条関係) (表面)

該当しない事項を二重線で見え消し。

特定施設~~(有害物質貯蔵指定施設)~~設置~~(使用、変更)~~届出書

平成〇〇年〇〇月〇〇日

宮城県知事 〇〇 〇〇 殿

個人…認印
法人…代表者印

届出者 仙台市青葉区本町〇丁目〇番〇号

ゲストハウス〇〇

代表取締役 宮城 太郎

電話番号 022-〇〇〇-〇〇〇〇



設置届出…第5条第1項
使用届出…第6条第1項

水質汚濁防止法第5条第1項~~、第2項又は第3項~~(第6条第1項~~又は第2項、第7条~~)の規定により、特定施設~~(有害物質貯蔵指定施設)~~について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称		ゲストハウス〇〇	※整理番号	
工場又は事業場の所在地		〇〇町△△1-2	※受理年月日	年 月 日
第5条第1項関係	特定施設の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 66-3 旅館業 <input checked="" type="checkbox"/> イ ちゅう房施設 <input type="checkbox"/> ロ 洗濯施設 <input type="checkbox"/> ハ 入浴施設	※審査結果	設置していないものについては、記述不要です。
	有害物質使用特定施設の該当の有無	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>		
	△特定施設の構造	別紙1のとおり。		
	△特定施設の設備(有害物質使用特定施設の場合に限る。)			
	△特定施設の使用の方法	別紙2のとおり。		
	△汚水等の処理の方法	別紙3のとおり。		
	△排出水の汚染状態及び量	別紙4のとおり。		
第5条第2項関係	有害物質使用特定施設の種類	別紙7のとおり。		
	△有害物質使用特定施設の構造	別紙8のとおり。		
	△有害物質使用特定施設の使用の方法	別紙9のとおり。		
	△汚水等の処理の方法	別紙10のとおり。		
	△特定地下浸透水の浸透の方法	別紙11のとおり。		
	△特定地下浸透水に係る用水及び排水の系統	別紙12のとおり。		

様式第1 (裏面)

第5条第3項関係	有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別	<input type="checkbox"/> 有害物質使用特定施設 <input type="checkbox"/> 有害物質貯蔵指定施設		
	△有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の構造	別紙12のとおり。		
	△有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の設備	別紙13のとおり。		
	△有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の使用の方法	別紙14のとおり。		
	△施設において製造され、使用され、若しくは処理される有害物質に係る用水及び排水の系統又は施設において貯蔵される有害物質に係る搬入及び搬出の系統	別紙15のとおり。		

- 備考
- 1 特定施設の種類の欄及び有害物質使用特定施設の種類の欄には、令別表第一に掲げる号番号及び名称（指定地域特定施設にあつては、名称）を記載すること。
 - 2 有害物質使用特定施設の該当の有無の欄には、該当するものにレ印を記入すること。なお、有害物質使用特定施設に該当しない場合には、別紙1の2を提出することを要しない。
 - 3 有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別の欄には、該当する施設にレ印を記入すること。
 - 4 △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
 - 5 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 6 排水の排水系統別の汚染状態及び量については、指定地域内の工場又は事業場に係る届出書に限って欄を設けること。
 - 7 変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
 - 8 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。
 - 9 氏名（法人にあつてはその代表者の氏名）を記載し、押印することに代えて、本人（法人にあつてはその代表者）が署名することができる。

特定施設の構造

施設の材質(木製, コンクリート製, 鉄製等)を記載する。
適宜, 図面・仕様書等を添付する。

工場又は事業場における施設番号	台所	洗濯機	風呂場
特定施設号番号及び名称	66-3 イ ちゅう房施設	66-3 ロ 洗濯施設	66-3 ハ 入浴施設
型 式	〇〇社製 システムキッチン	〇〇社製 全自動洗濯機(型番)	〇〇社製 ユニットバス
構 造	ステンレス製 (別添構造図参照)	PP, ステンレス製 (別添構造図参照)	FRP製 (別添構造図参照)
主要寸法	床面積 〇m ² (別添構造図参照)	〇(L)×〇(W)×〇(H) (別添構造図参照)	床面積 〇m ² (別添構造図参照)
能 力		〇kg/回	
配 置	別添配置図のとおり	別添配置図のとおり	別添配置図のとおり
設 置 年 月 日	平成 〇年 〇月 〇日	平成 〇年 〇月	
工事着手予定年月日	平成 〇年 〇月 〇日	平成 〇年 〇月	
工事完成予定年月日	平成 〇年 〇月 〇日	平成 〇年 〇月	
使用開始予定年月日	平成 〇年 〇月 〇日	平成 〇年 〇月 〇日	平成 〇年 〇月 〇日
その他参考となるべき事項		同型の洗濯機を計2台 設置。	

家屋内の配置を記載する。別添図面でも可。

使用届出書の場合は設置年月日のみを記載すること。設置届出の場合は4項目すべて記入する。
※分かる範囲で記入。

同型の施設を同時に複数設置する場合にその施設数を記載する。その他の基本情報を記載する。

備考 配置の欄には, 当該特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記載すること。

特定施設の使用の方法

別紙1との対応がわかるように記載する。

工場又は事業場における施設番号	台所		洗濯機		風呂場		
特定施設号番号及び名称	66-3 イ ちゅう房施設		66-3 ロ 洗濯施設		66-3 ハ 入浴施設		
設置場所	別添配置図のとおり		別添配置図のとおり		別添配置図のとおり		
操業の系統							
使用時間間隔	〇時～〇時		〇時～〇時		〇時～〇時		
1日当たりの使用時間	〇時間		〇時間		〇時間		
使用の季節的変動	7月～9月は使用時間増加 (営業日増加による)		同左		同左		
原材料(消耗資材を含む。)の種類、使用方法及び1日当たりの使用量	宿泊者が自分で調理				<ul style="list-style-type: none"> ・水道水を使用 ・水量 約〇m³/日 		
汚水等の汚染状態	種類・項目	通常	最大	通常	最大	通常	最大
	pH	〇〇～〇〇	〇〇～〇〇	〇〇～〇〇	〇〇～〇〇	〇〇～〇〇	〇〇～〇〇
	BOD (mg/ℓ)	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇
	SS (mg/ℓ)	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇
<p>当該特定施設から排出される汚水の汚染状態について記載する。 分かる範囲で記入。分からない場合は空欄とする。</p>							
汚水等の量 (m ³ /日)	通常	最大	通常	最大	通常	最大	
その他参考となるべき事項							

使用に季節的変動がある場合は、その概要について記載する。

備考 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排水水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

汚水等の処理の方法

工場又は事業場における施設番号		浄化槽							
処理施設の設置場所		別添配置図のとおり							
設置年月日		平成 ○年 ○月 ○日							
工事着手予定年月日		平成 ○年 ○月 ○日							
工事完成予定年月日		平成 ○年 ○月 ○日							
使用開始予定年月日		平成 ○年 ○月 ○日							
種類及び型式		合併浄化槽 ○○-△							
構造		FRP製 (別添構造図参照)							
主要寸法		○×○×○m							
能力		○人槽 (Om ³ /日)							
処理の方式		接触ろ床方式							
処理の系統		別添処理系統図のとおり							
集水及び導水の方法		自然流下							
使用時間間隔		連続 通年							
1日当たりの使用時間		24時間							
使用の季節変動		7月~9月は使用時間増加 (営業日増加による)							
消耗資材の1日当たりの用途別使用量		滅菌用固形塩素剤 ○g/日							
汚水等の汚染状態及び量	種類・項目	通常		最大		通常		最大	
		処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後
	pH	○○~○○		○○~○○		○○~○○		○○~○○	
	BOD (mg/ℓ)	○○		○○		○○		○○	
	SS (mg/ℓ)	○○		○○		○○		○○	
	量 (m ³ /日)	○○	○○	○○	○○				
残さの種類, 1月間の種類別生成量及び処理方法		余剰汚泥Om ³ /月 処理業者に委託処理							
排出水の排出方法		別添排水系統図のとおり							
その他参考となるべき事項									

処理装置を具体的に表す名称, 型式等を記載する。

型式ごとにコンクリート, 木製等記載する。別添として図面, 仕様書等添付可。

縦, 横, 深さ等の主要寸法, 容量等について型式ごとに記載する。別添として図面, 仕様書等添付可。

処理の具体的な方法について記載する。

汚水等の集水及び処理施設までの導水方法について記載する。

施設を断続的に使用している場合, 時間間隔を記載する。

日によって変動がある場合は平均的使用時間を記載する。

当該特定施設から排出される汚水の汚染状態について記載する。分かる範囲で記入。分からない場合は空欄とする。

排出水の排出方法, 排出口の位置, 数及び排出先について記載する。排出先は, ○○排水路→△△川→□□川とできるだけ詳細に記載する。

- 備考 1 汚水等の汚染状態の欄には, 当該特定事業場の排水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。
2 排出水の排出方法の欄には, 排出口の位置及び数並びに排出先を含め記載すること。

排水水の汚染状態及び量

排水施設が複数ある場合は、排水口と特定施設・汚水処理施設との関係について記載すること。

工場又は事業場における施設番号		排水口（浄化槽排水）			
排水水の汚染状態	種類・項目	通常	最大	通常	最大
	pH	〇〇~〇〇	〇〇~〇〇		
	BOD (mg/ℓ)	〇〇	〇〇		
	SS (mg/ℓ)	〇〇	〇〇		
排水水の量 (m ³ /日)		通常 〇〇	最大 〇〇	通常	最大
その他参考となるべき事項		<p><排水の放流先> 例 1 側溝を通して〇〇川へ放流 例 2 下水道へ接続 例 3 地下浸透</p>			

当該特定施設から排出される汚水の汚染状態について記載する。分かる範囲で記入。分からない場合は空欄とする。

下水道料金の検針票などを参考にして記入。

備考 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

用水及び排水の系統

